

マーケットエンタープライズ [3135・100 株] 6月17日 東証マザーズ市場上場

2015年5月29日(金)
更新: 16時12分
株式会社フィスコ

リユース関連のマザーズ小型案件

投資スタンスと初値メド

ブックビルディング参加	——
初値投資	——
初値メド	——

市場の注目度	★★★
想定仮条件レンジ	1330円～1530円
予想PER	23.1倍～26.6倍
予想トレーディングレンジ 期間: 上場後1年を想定	2000円～4000円
予想PER	34.8倍～69.6倍

※★印は5段階評価

日程

仮条件提示	6月1日
ブックビルディング期間	6月2日～6月8日
公開価格決定	6月9日
申込期間	6月10日～6月15日
払込日	6月16日
上場日	6月17日

類似会社 3社

平均PER	24.0倍	→	1,380円
コメ兵<2780>	18.1倍(連)	→	1,041円
トレファク<3093>	26.5倍	→	1,523円
シュッピン<3179>	27.5倍	→	1,581円

(PERは5月29日ザラバ現在の会社側予想ベース)

ネット型リユース事業(販売店舗を有さない、インターネットに特化した多種多様なリユース品の買取及び販売)を展開する。「高く売れるドットコム」など26の買取専門サイトを運営。商品販売では「安く買えるドットコム」の屋号で主要Eマーケットプレイスに出店しており、月間買取依頼数は約26,000件、販売商品数は約14,000品(2015年3月度)に上る。

リユース関連では、トレジャー・ファクトリー<3093>の2014年の株価上昇率が+189.2%となるなど、好業績を背景にマーケットの評価が高い分野と言える。

公開規模については7億円強となる見込みで、マザーズ案件としても比較的小さい。ベンチャーキャピタルが1社(保有割合8.45%)大株主として存在するが、ロックアップがかかっており、当面は需給懸念も小さい。

銘柄紹介

マーケットエンタープライズ [3135・100 株]

6月17日 東証マザーズ市場上場

2015年5月29日(金)

更新: 16時12分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2011/6	576	—	10	—	7	—
2012/6	1,131	96.4%	11	10.8%	8	8.9%
2013/6	1,947	72.1%	42	264.8%	29	268.5%
2014/6	2,940	51.0%	86	105.8%	114	288.8%
2015/6 予	4,100	39.4%	226	160.5%	142	23.7%
2015/3 3Q	2,798	—	120	—	73	—
予想 EPS/配当		単独: 57.49 円(上場時発行済株式数で試算) / 0.00 円				

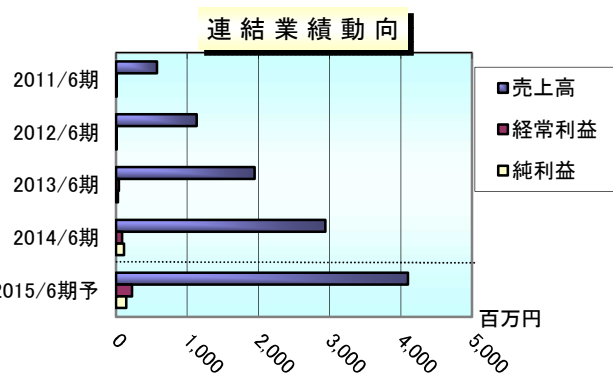
業績コメント

2015年6月期の業績は、売上高が前期比39.4%増の41.0億円、経常利益が同160.5%増の2.2億円と増収増益の見通しとなっている。

足元のリユース業界では、従前より引き続き消費者の低価格志向やライフスタイルの多様化に応じた「かしこい消費」への意識向上及びリユース品そのものへの親和性の高まり等によって、業界全体に対する社会からの注目度は増加している。

同社は商品保証サービスの拡充や大手企業との事業提携、新規拠点の開設による仕入エリアの拡大等により売り手、買い手双方の顧客満足を追求する一方、社内施策として業務プロセスの高品質化と標準化を推進。また、販売費及び一般管理費については、商品仕入れに係わるリスティング広告の効率化をはじめとして、費用対効果を追求している。

なお、通期計画に対する第3四半期末時点における進捗率は、売上高27.9億円で68.2%、経常利益1.2億円で53.1%となっている。



銘柄紹介

マーケットエンタープライズ [3135・100 株] 6月17日 東証マザーズ市場上場

2015年5月29日(金)
更新: 16時12分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

基本概要

所在地	東京都墨田区亀沢三丁目
代表者名(生年月日)	代表取締役社長 小林泰士(昭和56年3月2日生)
設立	平成18年7月7日
資本金	1億2236万円(平成27年5月15日現在)
従業員数	83人(平成27年4月30日現在)
発行済株式数(上場時)	2,470,000株(予定)
公開株式数	公募200,000株 売出230,000株 (オーバーアロットメントによる売出64,500株)
想定公開規模	6.6億円~7.6億円(OA含む)
事業内容	ネット型リユース事業(販売店舗を有さない、インターネットに特化した多種多様なリユース品の買取及び販売)

売上高構成比率(2014/6期実績)

品目	金額	比率
ネット型リユース事業	2,926 百万円	99.5 %
フリーマーケット事業	14 百万円	0.5 %
合計	2,940 百万円	100.0 %

幹事証券団(予定)

	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	大和証券(株)	未定	未定
幹事証券	岡三証券(株)	未定	未定
幹事証券	いちよし証券(株)	未定	未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定	未定
幹事証券	岩井コスモ証券(株)	未定	未定
幹事証券	松井証券(株)	未定	未定

銘柄紹介

マーケットエンタープライズ [3135・100 株]

6月17日 東証マザーズ市場上場

2015年5月29日(金)

更新: 16時12分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

大株主上位10位

順位	株主名	保有株数	保有シェア
1	小林 泰士	800,000 株	33.80 %
1	株式会社VWVG	800,000 株	33.80 %
3	加茂 知之	400,000 株	16.90 %
4	YJ1号投資事業組合	200,000 株	8.45 %
5	株式会社オプト	25,000 株	1.06 %
5	株式会社オークファン	25,000 株	1.06 %
7	寺田 航平	5,000 株	0.21 %
7	岡崎 雅弘	5,000 株	0.21 %
7	菅下 清廣	5,000 株	0.21 %
7	山本 正卓	5,000 株	0.21 %
合計		2,270,000 株	95.91 %

その他情報

手取金の使途	設備資金と運転資金として充当する予定。 設備資金の内訳としては、今後の業容拡大に向けた仕入基盤拡充に向けた「リユースセンター」の新規開設費用、顧客の利便性を向上することで、仕入量・販売量双方の拡大に向けたWEBサービスシステムの開発費用として充当する予定。 運転資金の内訳としては、買取商品量の増加に対応する仕入資金として充当する予定。	
関係会社	-	
VC売却可能分(推定)	-社 -株(売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	2014年9月12日
	割当先	YJ1号投資事業組合、株式会社オプト、株式会社オークファン、山本正卓
	発行価格	800円 ※株式分割を考慮済み

マーケットエンタープライズ [3135・100 株] 6月17日 東証マザーズ市場上場

2015年5月29日(金)
更新: 16時12分
株式会社フィスコ



銘柄紹介

ネット型リユース事業（店舗を有さず、インターネットに特化した多様なリユース品の買取及び販売）を展開している。

リユース市場は拡大を続けている。環境省によると、2012年度の消費者向けリユース市場規模（自動車・バイクを除く）は、約1兆1,887億円（2009年度比19.0%増）となっている。リユース品の購入経路は、2009年度においてはリユースショップ店頭が50.0%を占めていたが、インターネットの社会的認知の広がりから近年ではそのシェアが逆転し、2012年度においては購入経路の54.0%がインターネット経由（オークション:28.7%、ショッピングサイト:25.3%）と過半を占めている。

●商品仕入（「高く売れるドットコム」）

総合窓口サイト「高く売れるドットコム」を旗艦サイトとして、2015年5月現在26の買取専門サイトを運営している。

買取手法としては、「宅配買取（宅配にて商品を受領する方法）」、「店頭買取（直接、店頭へ持込する方法）」、「出張買取（顧客宅へ行き、商品を受領する方法）」の3手法を採用する。出張買取及び店頭買取については、東京・横浜・埼玉・名古屋・大阪・福岡と全国6拠点のリユースセンターを配備することで広範囲の顧客に対応が可能となり、宅配買取については配送費を同社で負担する等、顧客にとってサービスが利用しやすい仕組みを構築することによって、同社にとっても効率的な商品仕入が可能となっている。

これらも含め、同社の「高く売れるドットコム」は、一般的な買取サービスと比較し、「インターネットによる事前査定が可能となっていること」、かつ「全国的な対応での買取が可能となっていること」とい

う点で独自のサービスモデルを構築しており、この結果、月間買取依頼数は約26,000件（2015年3月度）に上っている。

●商品販売（「安く買えるドットコム」）

ヤフー株式会社が提供するインターネットオークション、「ヤフオク!」をはじめ、Amazon、楽天、eBay等、著名なEマーケットプレイスに、屋号「安く買えるドットコム」で出店し、商品を販売している。インターネットでリユース商品を購入する消費者は、店頭にて目や耳で実際に商品を確認するのは違い、商品の写真や、説明文を読んだ上で価格を踏まえて購入を決める。したがって、インターネットでのリユース商品の販売は、いかに商品の写真や説明文で消費者に訴えかけるか、適正な販売価格を設定するかが重要となる。同社では、商品の写真撮影のノウハウや販売価格の設定方法等、販売する上での重要事項を標準化し、体系化したマニュアル「スタンダードブック」を作成し、全社員へ浸透・徹底させることで、販売ノウハウを個人の能力に依存せず同社全体で共有している。また、販売商品に対して、動作保証（初期動作不良時の全額返金保証）、修理保証（使用時の故障や不具合等に対する修理保証）、買取保証（一定の条件下での商品買取保証）といった、顧客が必要に応じて選択できる付加サービスを用意することで、リユース品を安心して購入できる環境を整えている。

この結果、月間販売商品数は、約14,000品（2015年3月度）に上り、取扱商品量を拡大しながらも、高い在庫回転率（2014年6月期:14.2回転（商品売上原価÷年間平均棚卸在庫高））を実現している。

マーケットエンタープライズ [3135・100 株] 6月17日 東証マザーズ市場上場

2015年5月29日(金)
更新: 16時12分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

投資のポイント

株式市場におけるリユース関連銘柄では、マザーズ上場から東証1部への市場変更を果たしたトレジャー・ファクトリー<3093>の2014年株価上昇率が+189.2%となるなど、好業績を背景にマーケットの評価が高い分野と言える。また、マザーズ上場でインターネットを中心とした中古品の買取・販売を手掛けるシュッピン<3179>も、高い成長性から長期の上昇トレンドを維持している。

同社は、総合窓口サイト「高く売れるドットコム」を旗艦サイトとして、2015年5月現在で26の買取専門サイトを運営している。全国6拠点のリユースセンターを配備することで広範囲の対応が可能で、2015年3月度の月間買取依頼数は約26,000件に上っている。一方、商品販売では、「ヤフオク!」をはじめ、Amazon、楽天、eBay等の主要Eマーケットプレイスに「安く買えるドットコム」の屋号で出店している。2015年3月度の月間販売商品数は約14,000品で、取扱商品量を拡大しながらも高い在庫回転率(2014年6月期実績で14.2回転)を実現している。

業績面について、2015年6月期は売上が前期比39.4%増の41.0億円、経常利益が同160.5%増の2.2億円と増収増益の見通しとなっている。直近数期で収益は急拡大している。想定仮条件水準の今期予想PERは23~26倍程度で、類似企業と同水準となる。

公開規模については7億円強となる見込みで、マザーズ案件としても比較的小さ

い。小林社長とその関連会社、加茂専務で発行済株式の8割強を保有する。ベンチャーキャピタルが1社(保有割合8.45%)大株主として存在するが、ロックアップがかかっており、当面は需給懸念も小さい。

銘柄紹介

マーケットエンタープライズ [3135・100 株] 6月17日 東証マザーズ市場上場

2015年5月29日(金)

更新: 16時12分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

投資スタンスの見方

Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率 100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率 50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率 20~50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率 0~20%未満であり、マイナスの可能性のある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

《 重要事項(ディスクレーム) 》

株式会社フィスコ(以下[フィスコ]という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少する事もあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大する事を保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ



■ 本資料のご留意事項

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料は、SBI証券が、株式会社フィスコが信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。

本資料の著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社フィスコに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

■ 手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書は当該銘柄の取扱証券会社のホームページ等で入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会